

年少 学年だより

長い夏休みが終わり二学期が始まりました。不安そうな様子を見せていた子もいましたが、少しずつ幼稚園の生活を思い出し、自分のしたいことをして楽しんでいます。

こんな姿が見られます

一人一人がしたいことを見付けて遊ぶ 先生にしていることを伝えようとする



ブロックを使って・・・
1学期に遊んでいたことを思い出しながら、楽しんでいます。
「見て、だんだん大きくなってきた」



製作コーナーでは・・・
新しく出した空き箱に興味をもって、自分なりに組み合わせて作っています。
「ドラえもんのやつみたいになった」

製作コーナーでは・・・
自分で考えて作ることを楽しんでいます。
「絵本作るの」「紙貼ってかくれんぼしてるんだよ」
「ここ(ハートのところを一か所)だけだと見えちゃうから、こっち(ハートのところの反対)も貼ったんだよ。」

ままごとでは・・・
家庭で夏休みに見てきたことを同じようにしてみようとしています。
「ジュージュー」



先生や気になる友達が同じ場にいる 心地よさを感じる

「先生、野球見に行こう」とAちゃん。「いいよ、先生、野球見に行くね」の先生の言葉を聞いて、周りにいる子どもたちも集まってきたました。教師と一緒に行くことで、周りにいる友達と同じ場で過ごす楽しさを感じています。



降園前のみんなで集まって先生の話を聞く時間。先生が座る椅子に座ったAちゃん。「今日は私が先生！」とうれしそうに言うと、次々と「僕も先生」と膝の上に座りました。面白そうと思ったことを同じようにしてみると、そして友達と触れ合うことも笑顔で心地いいと感じている姿に成長を感じました。



「私はプリンセンス」「僕は王子様」と新しく出したお面バンドを頭につけて一緒に踊っています。

同じようなものにつけることで、うれしい気持ちを感じています。

そして教師も同じように頭に付けて「ダンスパーティをしましょう、一緒に踊りましょう」と手をつないで踊ることで、周りにいる友達とも自然と手をつないで、一緒に過ごすことが心地いいと感じています。

これからも一人一人がしたいことをして遊ぶ楽しさを感じつつ、先生や周りにいる友達と一緒に過ごすことを楽しめるようにしていきたいと思います。

楽しんでいる歌や踊り

『くいしんぼうのゴリラ』『どうぶつ体操』『ばなななの？』